



# オンライン道德科学研究フォーラム① 「ケアとモラロジー」のご案内

道德科学研究所

道德科学研究所では、「新たな時代の道德を共に創る」を共通テーマに、今年度は以下のとおり四回の道德科学研究フォーラムを開催します。

- (一)「ケアとモラロジー」 九月二十五日(土)
- (二)「廣池千九郎研究」 十一月十三日(土)
- (三)「新たな時代の道德を共に創る」(柏会場)  
令和四年二月十九日(土)～二十日(日)
- (四)「新たな時代の道德を共に創る」(谷川会場)  
三月十九日(土)～二十日(日)

今回は、その第一弾としてオンラインで開催する「ケアとモラロジー」についてご案内します。

## 一、開催の背景とねらい

「ケア」という言葉は、現代に生きる私たちが共有している大切な言葉になってきています。もちろん、モラロジーの学びにおいても、ケアの視点は極めて重要な位置を占めています。道德科学研究所では、数年前から「ケアとモラロジー共同研究プロジェクト」を立ち上げ、研究を進めてきました。そこで、これまで検討してきた内容に基づいて、皆様と共にケアとモラロジーについて考えていきま

す。また、これを契機にケアとモラロジーについての継続的な学びの場を築いていくスタートになればと願っています。

## 二、当日のプログラム

はじめに「なぜケアとモラロジーなのか」というテーマで、宮下和太(同プロジェクトリーダー)が基調発表。次に、プロジェクトメンバーの宗中正、木下城康、竹内啓二、「麗しの杜」館長の中地孝博がシンポジストとしてそれぞれの視点から意見を述べ、その後、参加者を交えての全体討論会を行い、ケアとモラロジーについて共に考えていきます。「ケアとモラロジー」という視点を持つことが、モラロジーの精神の一層の理解につながるのではないかと、というプロジェクトの想いを共有できればと思っています。

日時▼九月二十五日(土)十四時～十七時

※オンライン方式・録画配信あり。

参加費▼二千元

申込方法▼モラロジーネット

(維持員専用ホームページ)または、

下記QRコードから



【お問い合わせ】道德科学研究所 事務局

電話 04-7173-3252

Eメール rc@moralogy.jp